

野村先進国ヘッジ付き債券ファンド (愛称:エンタメくん)

運用報告書(全体版)

第70期(決算日2016年9月13日) 第71期(決算日2016年10月13日) 第72期(決算日2016年11月14日)
第73期(決算日2016年12月13日) 第74期(決算日2017年1月13日) 第75期(決算日2017年2月13日)

作成対象期間(2016年8月16日～2017年2月13日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券
信託期間	2010年11月10日以降、無期限とします。
運用方針	日本を含む世界主要国の国債への投資により、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行うことを基本とします。投資する債券は、主として、世界主要国のうち信用力が高い国(A格相当以上の長期債格付を有している国(格付のない場合には委託会社が当該格付と同等の信用度を有すると判断した国を含みます。))の国債、およびわが国の国債とします。運用にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として3カ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行うことを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、市況動向等によっては、投資対象国が3カ国とならない場合があります。また、わが国の国債のみに投資を行う場合があります。なお、投資対象国は定期的に見直すものとします。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	日本を含む世界主要国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したもの等に限る。信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落					
	円		円		%		%	百万円	
46期(2014年9月16日)	9,972		20		△0.6	98.8	—	3,319	
47期(2014年10月14日)	10,148		20		2.0	94.9	—	3,423	
48期(2014年11月13日)	10,103		20		△0.2	97.1	—	2,935	
49期(2014年12月15日)	10,237		20		1.5	95.2	—	3,346	
50期(2015年1月13日)	10,315		20		1.0	95.1	—	3,644	
51期(2015年2月13日)	10,259		20		△0.3	97.6	—	3,788	
52期(2015年3月13日)	10,156		20		△0.8	97.8	—	3,825	
53期(2015年4月13日)	10,220		20		0.8	96.4	—	3,860	
54期(2015年5月13日)	10,082		20		△1.2	97.6	—	3,893	
55期(2015年6月15日)	10,043		20		△0.2	96.8	—	4,096	
56期(2015年7月13日)	10,032		20		0.1	97.2	—	4,474	
57期(2015年8月13日)	10,047		20		0.3	97.5	—	4,493	
58期(2015年9月14日)	10,007		20		△0.2	98.3	—	4,776	
59期(2015年10月13日)	10,045		20		0.6	96.3	—	4,870	
60期(2015年11月13日)	9,917		20		△1.1	97.9	—	4,853	
61期(2015年12月14日)	9,965		20		0.7	96.7	—	4,874	
62期(2016年1月13日)	9,929		20		△0.2	94.2	—	5,041	
63期(2016年2月15日)	10,058		20		1.5	91.8	—	5,178	
64期(2016年3月14日)	9,989		20		△0.5	96.6	—	5,470	
65期(2016年4月13日)	10,036		20		0.7	95.0	—	5,586	
66期(2016年5月13日)	10,011		20		△0.0	96.7	—	5,826	
67期(2016年6月13日)	10,014		20		0.2	94.9	—	6,749	
68期(2016年7月13日)	10,087		20		0.9	98.4	—	10,323	
69期(2016年8月15日)	10,092		20		0.2	96.0	—	11,946	
70期(2016年9月13日)	10,014		20		△0.6	97.5	—	12,111	
71期(2016年10月13日)	9,961		20		△0.3	98.4	—	12,224	
72期(2016年11月14日)	9,806		20		△1.4	99.2	—	12,314	
73期(2016年12月13日)	9,659		20		△1.3	98.4	—	11,892	
74期(2017年1月13日)	9,659		20		0.2	97.2	—	11,918	
75期(2017年2月13日)	9,636		20		△0.0	96.5	—	11,832	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して1ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

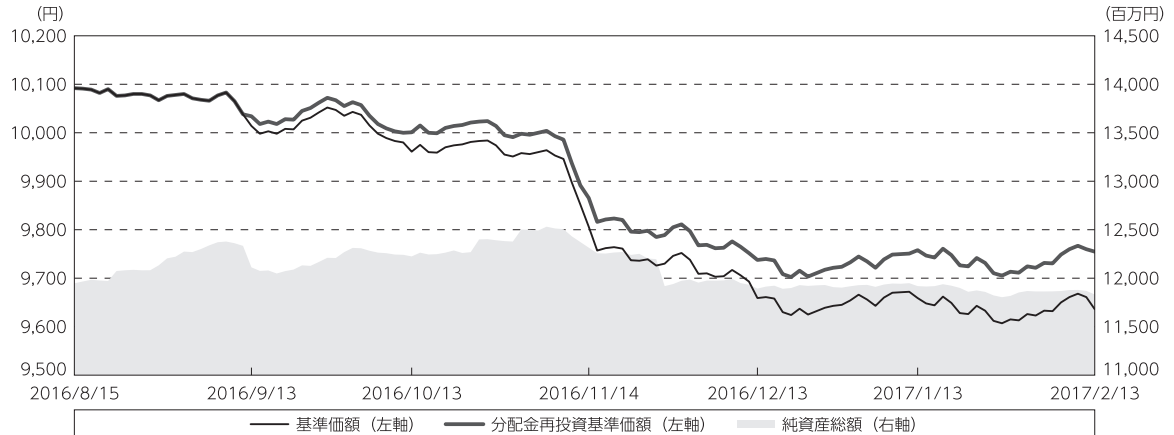
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落 率	率			
第70期	(期 首) 2016年8月15日	円 10,092		% —	% 96.0		% —
	8月末	10,078	△0.1		97.9		—
	(期 末) 2016年9月13日	10,034	△0.6		97.5		—
第71期	(期 首) 2016年9月13日	10,014		—	97.5		—
	9月末	10,035	0.2		95.4		—
	(期 末) 2016年10月13日	9,981	△0.3		98.4		—
第72期	(期 首) 2016年10月13日	9,961		—	98.4		—
	10月末	9,951	△0.1		97.0		—
	(期 末) 2016年11月14日	9,826	△1.4		99.2		—
第73期	(期 首) 2016年11月14日	9,806		—	99.2		—
	11月末	9,752	△0.6		101.1		—
	(期 末) 2016年12月13日	9,679	△1.3		98.4		—
第74期	(期 首) 2016年12月13日	9,659		—	98.4		—
	12月末	9,666	0.1		97.5		—
	(期 末) 2017年1月13日	9,679	0.2		97.2		—
第75期	(期 首) 2017年1月13日	9,659		—	97.2		—
	1月末	9,613	△0.5		96.3		—
	(期 末) 2017年2月13日	9,656	△0.0		96.5		—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第70期首：10,092円

第75期末：9,636円 (既払分配金(税込み)：120円)

騰落率：△ 3.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2016年8月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首10,092円から当作成期末には9,636円(分配後)となりました。この間に、合計120円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値下がり額は336円となりました。

(上昇) 債券を保有していたことによる、インカムゲイン(利息収入)。

(下落) 組入債券の価格が下落したことによるキャピタルロス(値下がり損)。

(下落) 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト(金利差相当分の費用)。

○投資環境

- ・米国では、米大統領選でトランプ氏が勝利したことを受けて、拡張的な財政政策による景気拡大やインフレ率上昇が意識され、FRB（米連邦準備制度理事会）が継続的に金融引き締めを行なうとの観測が強まりました。
ユーロ圏では、ECB（欧州中央銀行）が国債買い入れを含む大規模な量的緩和策を継続していることが債券市場を下支えしました。
日本では、日銀が9月の金融政策決定会合で「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の導入を決定したものの、日銀の追加金融緩和余地が限定的であるとの懸念が燻りました。
- ・日欧で金融緩和が続けられたものの、米国で利上げ観測が強まったことや各国の経済指標が底堅い推移を続けたことを背景に、先進国の国債利回りは上昇（価格は下落）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

<組入債券・投資対象国>

組入債券は、世界主要国のうち信用力が高い国の国債としました。投資対象国は、当作成期首から当作成期末にかけて変更はありませんでした。当作成期末における投資対象国は、米国、シンガポール、スウェーデンとしました。投資対象国の選定にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して決定しました。投資配分については当作成期を通じて、投資対象国で概ね均等としました。

<デュレーション※>

ファンドのデュレーションは、当作成期末で約5.0年程度としました。

※デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。ファンドのデュレーションとは、債券デュレーション×債券組入比率で表されます。

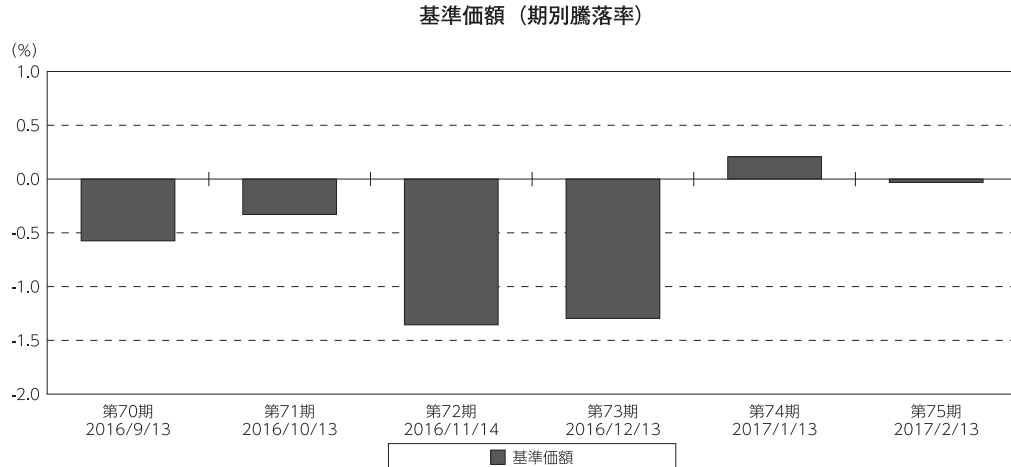
<為替>

当作成期を通じて、対円でほぼフルヘッジとしました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して1ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

当作成期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から1万口当たり第70期20円、第71期20円、第72期20円、第73期20円、第74期20円、第75期20円とさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
	2016年8月16日～ 2016年9月13日	2016年9月14日～ 2016年10月13日	2016年10月14日～ 2016年11月14日	2016年11月15日～ 2016年12月13日	2016年12月14日～ 2017年1月13日	2017年1月14日～ 2017年2月13日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.199%	0.200%	0.204%	0.207%	0.207%	0.207%
当期の収益	19	20	20	20	20	20
当期の収益以外	0	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	871	872	876	880	884	886

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

今後の運用につきましては、引き続き信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として3カ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行いません。投資する債券は、主として、世界主要国のうち信用力が高い国の国債※、およびわが国の国債とします。また、ポートフォリオのデュレーションは、原則として、5年を中心として、その±3年程度の範囲内に維持します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。

※投資する債券は、原則として、シティ世界国債インデックスに採用されている国のうち取得時において最上位（AAA格相当）の長期価格付を有している国の国債、およびわが国の国債とします。ただし、AAA格相当の長期価格付を有している国が極端に減少する等、投資環境が大きく変化した場合には、AA格相当以上の長期価格付を有している国の国債に投資する場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年8月16日～2017年2月13日)

項 目	第70期～第75期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 34	% 0.350	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(16)	(0.162)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(16)	(0.162)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.013	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	35	0.363	
作成期間の平均基準価額は、9,849円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年8月16日～2017年2月13日)

公社債

			第70期～第75期	
			買付額	売付額
外	アメリカ	国債証券	千米ドル 53,935	千米ドル 56,433
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローナ 148,813	千スウェーデンクローナ 140,515
国	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 66,453	千シンガポールドル 69,152 (600)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月16日～2017年2月13日)

利害関係人との取引状況

区 分	第70期～第75期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	72,789	486	0.7	71,569	—	—
為替直物取引	1,035	—	—	1,776	486	27.4

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2017年2月13日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第75期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	25,000	31,843	3,628,920	30.7	—	21.9	4.8	4.0
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 285,000	千スウェーデンクローナ 331,177	4,229,133	35.7	—	24.7	11.0	—
シンガポール	千シンガポールドル 42,500	千シンガポールドル 44,468	3,558,824	30.1	—	7.2	22.2	0.7
合 計	—	—	11,416,878	96.5	—	53.8	38.0	4.7

* 邦貨換算金額は、第75期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			第75期末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	国債証券	US TREASURY BOND	7.875	4,000	4,948	563,888	2021/2/15
		US TREASURY BOND	7.5	6,500	8,943	1,019,211	2024/11/15
		US TREASURY BOND	6.0	7,000	9,064	1,032,985	2026/2/15
		US TREASURY BOND	6.125	3,500	4,708	536,606	2027/11/15
		US TREASURY N/B	4.0	4,000	4,178	476,228	2018/8/15
小	計					3,628,920	
スウェーデン				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
	国債証券	SWEDISH GOVERNMENT	5.0	85,000	102,133	1,304,241	2020/12/1
		SWEDISH GOVERNMENT	3.5	85,000	100,665	1,285,498	2022/6/1
		SWEDISH GOVERNMENT	1.5	70,000	75,872	968,891	2023/11/13
		SWEDISH GOVERNMENT	2.5	45,000	52,506	670,501	2025/5/12
小	計					4,229,133	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	4.0	1,000	1,044	83,611	2018/9/1
		SINGAPORE GOVERNMENT	2.5	14,500	14,918	1,193,965	2019/6/1
		SINGAPORE GOVERNMENT	3.25	12,000	12,728	1,018,653	2020/9/1
		SINGAPORE GOVERNMENT	2.25	5,000	5,122	409,953	2021/6/1
		SINGAPORE GOVERNMENT	3.125	5,500	5,879	470,536	2022/9/1
		SINGAPORE GOVERNMENT	3.0	4,500	4,774	382,103	2024/9/1
小	計					3,558,824	
合	計					11,416,878	

* 邦貨換算金額は、第75期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2017年2月13日現在)

項 目	第75期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 11,416,878	% 95.8
コール・ローン等、その他	499,786	4.2
投資信託財産総額	11,916,664	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*第75期末における外貨建て純資産（11,585,629千円）の投資信託財産総額（11,916,664千円）に対する比率は97.2%です。

*外貨建て資産は、第75期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.96円、1スウェーデンクローナ=12.77円、1シンガポールドル=80.03円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第70期末	第71期末	第72期末	第73期末	第74期末	第75期末
	2016年9月13日現在	2016年10月13日現在	2016年11月14日現在	2016年12月13日現在	2017年1月13日現在	2017年2月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	24,244,065,948	24,437,327,789	25,315,662,735	24,280,154,653	23,514,045,212	23,284,922,638
コール・ローン等	261,100,025	195,484,879	305,148,812	152,164,847	200,939,842	281,227,694
公社債(評価額)	11,814,351,151	12,034,774,526	12,220,034,656	11,705,700,714	11,580,053,947	11,416,878,048
未収入金	12,064,236,453	12,059,536,415	12,609,454,676	12,324,929,764	11,601,769,500	11,425,772,740
未収利息	40,703,916	59,179,828	86,699,531	65,726,730	86,572,440	114,371,040
前払費用	62,101,134	86,289,966	91,751,966	28,501,366	41,087,702	42,539,793
その他未収収益	1,573,269	2,062,175	2,573,094	3,131,232	3,621,781	4,133,323
(B) 負債	12,132,354,263	12,212,848,227	13,000,848,919	12,387,413,002	11,595,834,316	11,452,879,940
未払金	11,889,475,000	12,168,818,000	12,945,180,975	12,325,454,000	11,544,603,000	11,398,904,000
未払収益分配金	24,188,816	24,543,714	25,115,907	24,626,428	24,678,664	24,558,829
未払解約金	211,902,508	12,457,996	22,934,953	30,582,959	19,422,907	22,316,311
未払信託報酬	6,766,742	7,006,744	7,593,359	6,728,753	7,107,728	7,078,804
未払利息	385	224	371	168	157	225
その他未払費用	20,812	21,549	23,354	20,694	21,860	21,771
(C) 純資産総額(A-B)	12,111,711,685	12,224,479,562	12,314,813,816	11,892,741,651	11,918,210,896	11,832,042,698
元本	12,094,408,315	12,271,857,411	12,557,953,620	12,313,214,203	12,339,332,263	12,279,414,897
次期繰越損益金	17,303,370	△ 47,377,849	△ 243,139,804	△ 420,472,552	△ 421,121,367	△ 447,372,199
(D) 受益権総口数	12,094,408,315口	12,271,857,411口	12,557,953,620口	12,313,214,203口	12,339,332,263口	12,279,414,897口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,014円	9,961円	9,806円	9,659円	9,659円	9,636円

(注) 第70期首元本額は11,837,659,861円、第70～75期中追加設定元本額は1,655,983,786円、第70～75期中一部解約元本額は1,214,228,750円、1口当たり純資産額は、第70期1.0014円、第71期0.9961円、第72期0.9806円、第73期0.9659円、第74期0.9659円、第75期0.9636円です。

○損益の状況

項 目	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
	2016年8月16日～ 2016年9月13日	2016年9月14日～ 2016年10月13日	2016年10月14日～ 2016年11月14日	2016年11月15日～ 2016年12月13日	2016年12月14日～ 2017年1月13日	2017年1月14日～ 2017年2月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	30,338,483	33,393,192	37,576,336	36,557,595	36,352,589	34,427,303
受取利息	30,280,589	32,966,156	37,204,154	36,398,681	35,971,228	34,098,596
その他収益金	66,936	437,019	381,018	166,763	402,206	350,839
支払利息	△ 9,042	△ 9,983	△ 8,836	△ 7,849	△ 20,845	△ 22,132
(B) 有価証券売買損益	△ 92,797,580	△ 66,825,769	△ 199,388,557	△ 185,692,623	△ 3,871,688	△ 30,562,955
売買益	193,315,021	371,691,540	392,193,317	1,090,858,175	372,774,014	228,013,451
売買損	△286,112,601	△438,517,309	△ 591,581,874	△1,276,550,798	△376,645,702	△258,576,406
(C) 信託報酬等	△ 6,949,551	△ 7,340,113	△ 7,867,811	△ 6,985,378	△ 7,440,260	△ 7,325,491
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 69,408,648	△ 40,772,690	△ 169,680,032	△ 156,120,406	25,040,641	△ 3,461,143
(E) 前期繰越損益金	24,993,956	△ 67,994,674	△ 132,148,820	△ 315,262,013	△492,222,031	△485,581,655
(F) 追加信託差損益金	85,906,878	85,933,229	83,804,955	75,536,295	70,738,687	66,229,428
(配当等相当額)	(964,490,251)	(981,014,844)	(1,007,172,682)	(989,277,015)	(992,379,792)	(988,440,930)
(売買損益相当額)	(△878,583,373)	(△895,081,615)	(△ 923,367,727)	(△ 913,740,720)	(△921,641,105)	(△922,211,502)
(G) 計(D+E+F)	41,492,186	△ 22,834,135	△ 218,023,897	△ 395,846,124	△396,442,703	△422,813,370
(H) 収益分配金	△ 24,188,816	△ 24,543,714	△ 25,115,907	△ 24,626,428	△ 24,678,664	△ 24,558,829
次期繰越損益金(G+H)	17,303,370	△ 47,377,849	△ 243,139,804	△ 420,472,552	△421,121,367	△447,372,199
追加信託差損益金	85,906,878	85,933,229	83,804,955	75,536,295	70,738,687	66,229,428
(配当等相当額)	(964,490,251)	(981,014,844)	(1,007,172,682)	(989,277,015)	(992,379,792)	(988,440,930)
(売買損益相当額)	(△878,583,373)	(△895,081,615)	(△ 923,367,727)	(△ 913,740,720)	(△921,641,105)	(△922,211,502)
分配準備積立金	89,065,770	89,784,706	93,594,549	95,195,917	98,702,801	99,985,880
繰越損益金	△157,669,278	△223,095,784	△ 420,539,308	△ 591,204,764	△590,562,855	△613,587,507

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2016年8月16日～2017年2月13日)は以下の通りです。

項 目	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
	2016年8月16日～ 2016年9月13日	2016年9月14日～ 2016年10月13日	2016年10月14日～ 2016年11月14日	2016年11月15日～ 2016年12月13日	2016年12月14日～ 2017年1月13日	2017年1月14日～ 2017年2月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	23,388,932円	26,053,079円	29,708,525円	29,572,217円	28,912,329円	27,101,812円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金繰戻後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	964,490,251円	981,014,844円	1,007,172,682円	989,277,015円	992,379,792円	988,440,930円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	89,865,654円	88,275,341円	89,001,931円	90,250,128円	94,469,136円	97,442,897円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,077,744,837円	1,095,343,264円	1,125,883,138円	1,109,099,360円	1,115,761,257円	1,112,985,639円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	891円	892円	896円	900円	904円	906円
g. 分配金	24,188,816円	24,543,714円	25,115,907円	24,626,428円	24,678,664円	24,558,829円
h. 分配金(1万円当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
1 万口当たり分配金 (税込み)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。